

防災集団移転促進事業 さきやま 【崎山地区】

1. 概要

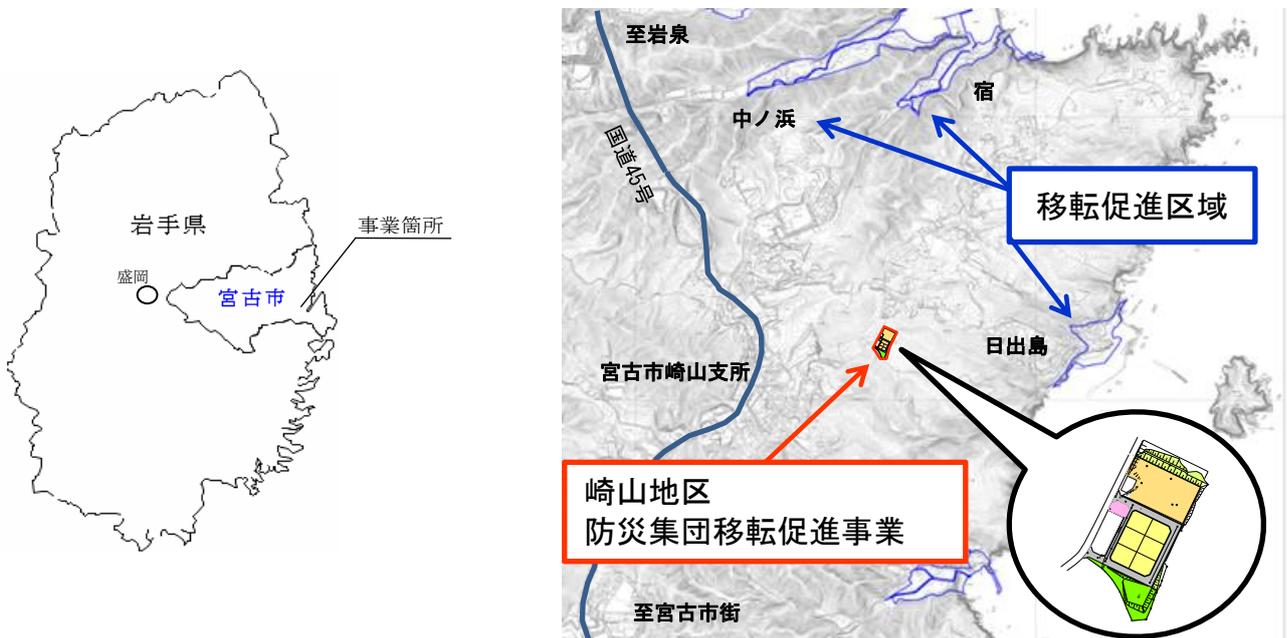
本地区は、東日本大震災津波により甚大な被害に見舞われた中の浜、宿、日出島地区住民を安全な場所に集団移転するために整備された。

当該地は開発区域から2Km圏内に保育所、小中学校、県立宮古病院があり、被災した住宅の移転先として、当事業により、津波をはじめとする災害に対して安全かつ安心な高台団地を整備し、東日本大震災からの早期復興を図る。

箇所名	: 岩手県宮古市崎山 <small>さきやま</small>
施行面積	: 0.54ha
事業概要	: 30戸(うち災害公営住宅 24戸)
施行期間	: 平成24～32年度
全体事業費	: 約272百万円

2. 現在の状況

- ・平成24年度は、事業計画策定・詳細設計、用地測量、物件調査を実施
- ・平成25年度は、用地取得（移転先、移転促進区域）、住宅団地造成工事を実施
造成工事着手 平成25年2月
造成工事完了 平成25年10月
- ・令和元年度は、分譲手続、住宅建設費・移転費の助成手続き、健康遊具設置工事
- ・令和2年度に事業完了予定



【令和元年6月時点】